

I. 令和4年度事業報告

令和4年度は、品川区立総合区民会館（きゅりあん）が大規模改修工事で約10カ月間全面休館し、事業団事務局はこみゅにていぷらご八潮に仮移転しました。大ホールを除く施設は、令和5年2月より利用を再開しております。この間、基幹的施設としての役割を担ってきた品川区立荏原平塚総合区民会館（スクエア荏原）も含めて施設利用料納付の窓口キャッシュレス決済を導入し、サービスの向上に努めています。

きゅりあん休館中の公演事業はスクエア荏原を主会場とし、六行会ホールで主催事業のワンコイン名画座、喜多能楽堂において能楽鑑賞会を共催事業として実施するなど、区内の文化施設との連携も深めることができました。

品川ゆかりアーティストの活動支援として、「アート活動応援マスコット しな一と」とともに区内で行われるイベントにも積極的に参加しました。

また新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底しながら事業実施や施設運営を行ってきました。

1. 事業の状況

(1) 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施

① 令和4年度の公演は、基本的な感染症対策を実施し、定員数での配席を行いました。

ア. 事業団主催事業（スクエア荏原・きゅりあん・六行会ホール）

六行会ホールで開催したワンコイン名画座では区などと連携し、平和をテーマにした平和図書およびパネル展示、チャリティーイベントなども同時実施しました。

きゅりあん小ホールのこけら落とし公演として行われた「新春寄席」には区内出身、在住の噺家、桂宮治が出演しました。

イ. 共催事業

能楽鑑賞会などの公演を実施しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により公演が2本中止となりました。

ウ. 品川区民芸術祭（9月4日～11月27日）

品川区民芸術祭2022では、プロと区民の夢の共演、ドリームステージを「太鼓の調べ～祭事夢物語」と題して実施しました。

エ. 協力事業

区内大学での事業実施に際し、広報・チケット販売協力等を実施しました。

② スクエア荏原では、区民が和 문화に触れる機会の提供、子どもの和 문화体験を目的に「和 문화フェスタ」を実施しました。その他、「ひらつかホール演奏体験会」、「平塚幼稚園園児作品展示」を実施しました。

③ O 美術館企画展「響 長谷川耕史 書くというプレゼント」（10月15（土）～11月23日（水・祝）※期間中無休）では、約100点を展示。筆で書かれた英語など斬新な作品、各分野とコラボレーションして作られたもの等を展覧しました。その他、フォトセッション、作家紹介の映像上映も行いました。また、関連事業としてアーティストギャラリートークとワークショップを開催しました。

④ 「輝け！しながわジェンヌ」は、事業団独自の「プロアマコラボ事業」として実施し

ております。公演にはオーディションで選ばれた区民がワークショップを経て舞台出演を果たしました。

(2) 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施

- ① きゅりあんおよびスクエア荏原では、指定管理者として感染症拡大防止を図りつつ効率的な管理運営ときめ細かなサービス提供に努め、区民の文化・芸術や生涯学習、コミュニティ活動の場の提供を行いました。
- ② メイプルセンターでは、新型コロナウイルス感染症防止対策をとりながら、講座運営を行いました。八潮教室は再開しましたが、スクエア荏原教室は、感染症の影響もあり開講できませんでした。
- ③ O美術館における芸術活動発表の場としてのギャラリー利用率、品川区民ギャラリー（イトーヨーカドー大井町店8階）の利用率は、コロナ禍以前の水準には未だ達していませんが復調の兆しがみえています。

(3) 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業

- ① きゅりあん等で行われる区民の公演等文化芸術活動へ後援等の名義を付与するとともに、主催者から委託を受けた事業について、チケット販売を行うなど活動を支援しました。
- ② 区内を中心に文化・芸術活動を行うアーティストの紹介・支援と、区民が身近にアートに親しめる機会として第14回「品川アーティスト展」をスクエア荏原で開催しました。作品展示やアート体験、子ども対象のワークショップとステージ発表等を行ったほか、クラウドファンディングにより製作した「アート活動応援マスコット しな一と」の着ぐるみを、イベントのPRに活用しました。
- ③ 「品川ホッケーファンゾーン」、「あつまれ！えばら」等、区内各地域の文化イベントにおける品川ゆかりアーティストの作品やアート体験ブース出店、歌唱・演奏などパフォーマンスの場の紹介を行い、地域事業との連携およびアーティストの活動機会の拡大を図りました。
- ④ 令和4年度より新たに創設された区の助成金「しながわ文化活性化事業助成」の採択団体への支援を区より受託し、広報および事業実施にかかる支援を行いました。
- ⑤ メイプルカルチャー講座受講生の成果発表の場として、O美術館でメイプルメイツ展を開催しましたが、メイプル発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。
- ⑥ O美術館が共催で実施している「デジタル版画展 2022」（8月6日～17日※木曜休館）では、夏休み企画として子ども向けワークショップを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となりました。また、消防関係者からの指導に基づき、老朽化したハロゲン化物消火設備の電源更新工事を行いました。

(4) 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業

- ① 文化芸術総合紙として公演情報や文化芸術振興のための活動などを広く知らせる「インフォ CURIA」を発行しました。
- ② メールマガジンは毎月15日の定期配信に加えて、チケット発売・変更情報などタイムリーな情報を随時配信しました。

- ③ 事業団ホームページをリニューアルしたことに加え、ツイッター、フェイスブック、インスタグラムなど SNS を活用し、主催・共催公演・イベント情報をはじめ、品川ゆかりのアーティストの活動、事業団が後援している催し等の情報をタイムリーに発信しました。

(5) 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務

① きゅりあんの指定管理者としての運営

大規模改修工事に伴い、令和 4 年 2 月から約 10 カ月間、事業団事務局およびきゅりあん受付をこみゅにていぷらざ八潮内に仮移転しました。移転期間中の施設利用予約について、ホール系の区民利用は職員による代理抽選とし、諸室等の利用および一般利用予約は電話による受付としました。また、利用料の支払いは口座振込も可能とするなど、利用者の利便性の向上に配慮しました。令和 5 年 2 月から大ホールを除いた施設再開後は、来所による抽選会を再開し、キャッシュレス決済を導入するなど、さらなるサービスの向上に努めました。

② スクエア荏原の指定管理者としての運営

新型コロナウイルス感染症拡大の防止に努めつつ、安心して安全に利用できるよう、受付・舞台・保守管理・清掃などの各セクションの受託業者と定例会の開催等を通じ、連携を密に運営しました。なお、引き続き令和 5 年度から令和 9 年度までの指定管理者として指定されました。

また、イベントホールで避難所訓練を実施するとともに、訓練当日は地域の現状に沿った避難所開設のあり方についてイメージトレーニングを行いました。

③ こみゅにていぷらざ八潮の受付および運営補助

新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底し、通常開館で運営しました。

施設の改修工事では、照明器具の LED 化や空調設備を全館から個別に切り替えるなど電力の省エネ等を推進いたしました。

事業団事務局およびきゅりあん受付が 4 年 2 月から 12 月上旬まで 3 階に仮移転し、現在は品川歴史館の事務所が 4 年 9 月から 5 年 9 月まで 1 階に仮移転しています。

(6) 物品販売事業その他公益事業の推進に資する事業

① 物品販売事業

公益的事業を推進するための経費の一助となるよう、営利的事業として物品販売等を行ないました。

② その他事業

公益財団法人の公益事業認定基準においては、財団の目的に合致している施設利用形態及び財団の意思決定により施設運営がなされている場合、公益事業に該当するとされています。

2. 令和4年度事業実績

(1) 公益目的事業

文化振興

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益 目的 事業	1. 情報収集・発信 事業	◎文化芸術総合紙の発行	・インフォ CURIA(140,500部発行) 5月11日、7月11日、9月1日、 11月11日、1月11日、3月11日 ※年10回の内6回を文化総合紙として発行	新聞折込(137,000部)・ 区内各施設等
		◎HPのリニューアル	・令和4年6月23日運用開始	
		◎メールマガジンの発信	・Curia通信(会員数5,577人) 定例号(15日)12回、臨時号3回 合計15回	前年度5,461人(116人増)
		◎ツイッターでの情報発信	・公演事業、スクエアの2つのアカウントで 運用 フォロワー公演事業310, スクエア 371 合計681人	前年度252人(429人増)
		◎インスタグラムでの情報発信	・アート活動支援で運用 フォロワー254人	前年度169人(85人増)
		◎フェイスブックでの情報発信	・いいね! 数662(前年度より47増) 投稿数115	
		◎フェイスブック広告	出稿件数4件 (有料公演等2件、無料イベント等2件)	
	2. アート活動支援 事業	◎品川ゆかりアーティスト制度	・品川区にゆかりのあるアーティストをHPに登録 登録アーティスト 83人	前年度74人(9人増)
		◎品川アーティスト展	・実施日: 9月10日(土)・11日(日) ・出演者・団体: 13<展示(11)/PA(2)> ・会場: スクエア荏原(イベントホール・第1 スタジオ) ・入場者数: 980人	
		◎地域の文化芸術活動との連携	・しながわホッケーファンゾーン 8/27(土)8/28(日) 大井競馬場 ・あつまれ! えばら 10/30(日) スクエア荏原 ・東京メガイルミ 11/19(土)~11/23(水・祝) 大井競馬場 ・ウィラ大井ウインターフェスタ2022 12/10(土)12/11(日)ウィラ大井 等イベントへ参加。 ゆかりアーティストブース出店・パフォーマ ンスの紹介	
		◎区内アート施設との連携	・品川アートめぐりマップ(3,500部発行) 掲載施設18、各施設・区施設にて配布	
		◎区との連携	・しながわ文化活性化事業採択団体支援 広報・運営支援 7団体 8事業	

メイプルセンター

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益 目的 事業	1. ホームページの運営、講座案内、講座募集チラシの発行	◎文化芸術の振興に資する情報の収集と提供	・インフォ CURIA10回の内、4回は講座募集を発行 5月21日、8月21日 11月21日、2月21日発行 ・区広報「しながわ」随時掲載 ・ホームページ、フェイスブック、メールマガジンによる情報発信	発行部数144,750部 (新聞折込141,750含む)
	2. 文化教養講座 年4期 4・7・10・1月に開催	◎文化芸術・生涯学習活動の要望に応える事業の企画と実施	【4月期講座】117講座(八潮2講座含) 【7月期講座】114講座(八潮3講座含) 【10月期講座】117講座(八潮2講座含) 【1月期講座】113講座(八潮2講座含) 計461講座 ・西大井 受講者数 延3,216人 ・八潮 受講者数 延46人 ※スクエア荏原教室は休講	●趣味・教養講座 ●センスアップ講座 ●音楽講座 ●手工芸講座 ●書道講座 ●花・華道講座 ●健康・スポーツ
	3. メイプルメイツ 展覧会	◎受講生の作品発表の場の提供	*12月3日～7日 入場者335人 参加講座 16講座 131人	
	4. メイプルメイツ 発表会	◎受講生の日頃の成果発表の場の提供	*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

○美術館

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益 目的 事業 業	1. O美術館・区民 ギャラリーの運営	◎美術芸術作品の鑑賞機会	＜O美術館＞	
			・日数	
			使用可能日数	312日
			稼働日数	283日
			使用率(日)	90.7%
			・部屋数	
			使用可能部屋数	1,248室
			稼働部屋数	1,088室
			使用率(部屋)	87.2%
			・展示開催件数	37件
・入館者数	23,605人			
			＜区民ギャラリー＞	
			・使用可能日数	307日
			・稼働日数	242日
			・使用率	78.8%
			・展示開催件数	41件
			・入館者数	9,732人
	2. 文化団体の 活動の支援・育成	◎文化芸術活動の振興	共催展 「デジタル版画展2022」	美術活動を支援し、振興 を図る(O美術館) ※ワークショップは中止
			・8月6日～17日※木曜休館	
			・入場者数	486人

公 益 目 的 事 業	3. 企画展の実施	◎美術芸術作品の鑑賞機会の提供と作品発表の場の提供	「響 長谷川耕史 書くというプレゼント」 ・会期 10月15日(土)～11月23日(水・祝) ※期間中無休 ・入場者数 3,783人 ・展示作品数 古典、幼少期作品、各分野とのコラボレーション作品、紹介映像、約100点 ・アーティストギャラリートーク ①11月3日(木・祝) 15:00～16:00 ゲスト 菰田欣也(中華料理人) 参加者:50人 ②11月11日(金) 18:30～19:30 ゲスト 一龍齋春水(講談師、声優) 参加者:40人 ・ワークショップ ①11月5日(土) 14:00～15:30 会場:日本書鏡院(南品川) 参加者:12人 申込者:47人 ※申込者多数のため、企画展終了後に第2回を実施 ②12月3日(土) 14:00～15:30 会場:日本書鏡院(南品川) 参加者:12人	

公演事業等 ◆実施公演 □中止公演

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公 益 目 的 的 事 業	1. 公演事業の企画実施	◆あじさい寄席 入船亭扇遊/瀧川鯉昇	・実施日 6月4日(土) 入場者数 189人	スクエア荏原 ひらつかホール
	①主催事業(4)	◆ワンコイン名画座 ひまわり(平和イベント同時開催)	・実施日 6月24日(金) [完売] 入場者数 642人(3回上映)	六行会ホール
		◆朗読劇 しながわを巡る斬/話/斬 桂宮治/酒井麻吏 ほか	・実施日 11月27日(日) 入場者数 227人	スクエア荏原 ひらつかホール
		◆新春寄席 小ホール柿落とし公演 落語/桂宮治×活弁/坂本頼光	・実施日 2月11日(土) [完売] 入場者数 530人(2回公演)	きゅりあん 小ホール
	②共催事業(5)	◆Shoma.presents トーク&ダンス LIVE	・実施日 7月9日(土) 入場者数 459人(2回公演)	スクエア荏原 ひらつかホール
		◆中西圭三コンサートツアー2022	・実施日 7月10日(日) [完売] 入場者数 309人	スクエア荏原 ひらつかホール
		◆手話で楽しむ能狂言鑑賞会	・実施日 7月18日(月/祝) 入場者数 198人	喜多能楽堂
		□SETこども公演 太秦ラブソディ	・実施日 8月24日～26日(水～金) 3月に延期→公演中止	スクエア荏原 ひらつかホール
		◆能楽鑑賞会 雅楽×能楽 伝統の交響	・実施日 12月11日(日) 入場者数 285人	喜多能楽堂
	③区民芸術祭	◆ドリームステージ 太鼓の調べ ～祭事夢物語～	・実施日 9月11日(日) [完売] 参加者数 20人(10回) 延200人 入場者数 348人	スクエア荏原 ひらつかホール
	④独自事業	◆輝け! しながわジェンヌ2023 SweetDream/メモリアル・レビュー	・実施日 1月29日(日) [完売] 参加者数 28人(14回) 延392人 入場者数 639人(2回公演)	スクエア荏原 ひらつかホール

公 益 目 的 事 業	⑤協力事業	◆昭和大学リカレントカレッジ 特別講演会	・実施日 7月16日(土) 入場者数 190人	昭和大学 上條ホール
	2.スクエア荏原	◆「粋で陽気な音の玉手箱」 ～和と洋で奏でるポピュラー名曲～	・実施日 10月9日(日) 入場者数 245人	スクエア荏原 ひらつかホール
	①指定文化 事業 (a主催事業) (4)	◆Squareワンコインシネマ 「老後の資金がありません！」	・実施日 11月5日(土) [完売] 入場者数 677人(2回上映)	スクエア荏原 ひらつかホール
		「記憶にございません！」	入場者数 336人	
		◆空飛ぶクラシック ～kids meet classic～	・実施日 12月24日(土) [完売] 入場者数 345人	スクエア荏原 ひらつかホール
		◆和文化フェスタ2023 in スクエア荏原	・実施日 2月12日(日) 来場者数 268人(事前予約)	スクエア荏原 イベントホール他
	(b共催事業) (2)	◆木山裕策と歌声カルテットの 昭和歌謡コンサート	・実施日 10月24日(月) 入場者数 335人	スクエア荏原 ひらつかホール
		□ファイヤーヒップス	・実施日 12月17.18日(土.日) 公演中止	スクエア荏原 ひらつかホール
	②自主事業	◆平塚幼稚園作品展示	・実施日 11月14日(月)～11月18日(金) 11月17日(木)・18日(金)は一般公開 来場者数 289人	スクエア荏原 展示室・第三小会議室
		◆ひらつかホール演奏体験会	・実施日 6月30日(木)、 7月11日(月)、14日(木) 12月12日(月)、16日(金) 参加者数 33組71人(事前申込)	スクエア荏原 ひらつかホール

きゅりあん指定管理事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公 益 目 的 事 業	1.総合区民会館の 運営	◎文化芸術・生涯学習活動 の振興	【利用日数】 ・大ホール 休館中 ・小ホール 45日 ・イベントホール 52日 ・会議室(3室) 延97日 ・講習室(6室) 延194日 ・他研修室等(10室) 延322日	令和4年度は大規模改修 工事のため、大ホールを 除く施設を令和5年2月～ 3月の貸出

スクエア荏原指定管理事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公 益 目 的 事 業	1.荏原平塚総合 区民会館の運営	◎文化芸術・生涯学習活動 の振興	【利用日数】 ・ひらつかホール 285日 ・イベントホール 290日 ・大・中会議室(2室) 延572日 ・小会議室・展示室(6室) 延1,429日 ・スタジオ(3室) 延1,007日 ・和室 274日 ・アリーナ 345日	前年度比 49日増(20.8%増) 67日増(30.0%増) 167日増(41.2%増) 180日増(14.4%増) 33日増(3.4%増) 79日増(40.5%増) 35日増(11.3%増)

八潮交流施設受付等業務受託事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1.八潮交流施設の受付および運営補助	◎文化芸術・生涯学習活動の振興	・利用可能日数 347日 ※午前・午後・夜間の3区分で利用	前年度比 増減無
			・諸室(14室) 延7,864件 合計 91,167人	1,439件増(22.4%増) 19,030人増(26.4%増)
			・陶芸用電気炉 延660件 合計 4,816人	38件増(6.1%増) 147人減(3.0%減)
			・託児室 延134件 合計1,575人	63件増(88.7%増) 1,058人増(204.6%増)
			・スポーツ室＋グラウンド 延2,292件 合計 50,120人	128件増(5.9%増) 6,344人減(11.2%減)
			※スポーツ室・グラウンドについては午前・午後1・午後2・夜間の4区分で利用	

(2) 収益事業等(物品販売)・収益事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
収益事業	1.グッズ販売 コピー使用料	◎物品販売等事業	・メイプルセンター コピー使用料、会員カード代、 自販機手数料 ・O美術館、区民ギャラリー 一筆箋等グッズ、コピー使用料	

(3) 収益事業等(その他事業)・公益目的外施設貸与

区分	事業名	事業内容	実績	備考
その他事業	1.総合区民会館 管理運営 (指定管理)	◎文化芸術・生涯学習の振興 以外の場の提供	総合区民会館(きゅりあん)の指定管理者として公益目的以外の施設貸与	指定管理事業全体の35%の業務
	2. 荏原平塚総合 区民会館管理 運営(指定管理)		総合区民会館(スクエア)の指定管理者として公益目的以外の施設貸与	指定管理事業全体の16.1%の業務
	3. 八潮交流施設 窓口受付等業務		こみゅにていぶらざ八潮の区民活動施設を公の施設として窓口受付等業務	受託事業全体の80%の業務

(4) 法人運営事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
法人会計	1.財団運営	◎本部運営	法人事務局運営 財団本部運営、庶務事務全般	評議員会・理事会 財団庶務事務等

3. 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

理事・監事

(令和4年度末現在)

役 職	氏 名	就任年月日	備 考
理 事 長	中川原 史 恵	3. 6. 1 4	(公財)品川文化振興事業団
副理事長	和 氣 正 典	5. 2. 1 3	品川区副区長
副理事長	松 浦 啓 雄	3. 6. 1 4	荏原法人会役員
常務理事	中 山 武 志	3. 6. 1 4	(公財)品川文化振興事業団
理 事	井 上 裕 之	3. 6. 1 4	品川間税会会長
理 事	高 林 正 敏	3. 6. 1 4	前区政協力委員
理 事	鳥 山 玲 子	3. 6. 1 4	日本画家
理 事	根 本 佳 子	3. 6. 1 4	音楽家
理 事	三 浦 茂	3. 6. 1 4	前品川区代表監査委員
理 事	村 林 慶 一	3. 6. 1 4	一般財団法人六行会理事長
監 事	一 之 瀬 由 明	元. 6. 7	公認会計士・税理士
監 事	和 田 正 幸	元. 6. 7	品川区区政相談員

評議員

(令和4年度末現在 五十音順)

役 職	氏 名	就任年月日	備 考
評 議 員	市 川 信 之 助	2 . 6 . 1 2	品川区青少年対策地区委員会連合会会長
評 議 員	大 倉 考 裕	2 . 6 . 1 2	品川区議会議員
評 議 員	小 口 江 美 子	2 . 6 . 1 2	昭和大学上條記念ミュージアム館長
評 議 員	田 中 奏 香	2 . 6 . 1 2	品川区議会議員
評 議 員	丹 治 勝 重	3 . 6 . 3	区政協力委員
評 議 員	都 丸 繁	3 . 6 . 3	トット文化館館長
評 議 員	新 妻 佐 江 子	2 . 6 . 1 2	品川区議会議員
評 議 員	橋 本 久 美 子	2 . 6 . 1 2	株式会社吉村代表取締役社長
評 議 員	橋 本 夏 代	4 . 5 . 2 5	株式会社ケーブルテレビ品川代表取締役社長
評 議 員	長 谷 川 雅 一	2 . 6 . 1 2	一般社団法人しながわ観光協会相談役
評 議 員	原 道 子	3 . 6 . 3	品川区華道茶道文化協会理事長

(2) 理事会等に関する事項

理 事 会

開 会 月 日	議 事 事 項	会議の結果
令和4年5月20日	・令和3年度事業報告及び収支決算の承認について	可 決
	・令和4年第2回評議員会(定時評議員会)の開催について	可 決
	・評議員候補者の推薦について	可 決
	・評議員選定委員会の開催について	可 決
	・職務執行状況の報告について	了 承
令和4年10月24日 (書面決議)	・令和4年第3回評議員会(臨時評議員会)の招集について	可 決
令和4年11月16日	・令和5年度予算編成方針について	可 決
	・職務執行状況の報告について	了 承
	・令和4年度上半期の間接監査結果について	了 承
	・任期途中の退任に伴う後任評議員の選任について	了 承
	・品川区立総合区民会館(きゅりあん)の再開について	了 承
	・品川区立荏原平塚総合区民会館(スクエア荏原)指定管理者の選定について	了 承
令和5年1月12日 (書面決議)	・令和5年第1回評議員会(臨時評議員会)の招集について	可 決
令和5年2月8日	・令和5年度事業計画について	可 決
	・令和5年度収支予算について	可 決
	・役員等賠償責任保険契約について	可 決
	・令和5年第1回評議員会に議案として提出する理事候補者について	可 決
令和5年2月13日 (書面決議)	・副理事長の選任について	可 決

評 議 員 会

開 会 月 日	議 事 事 項	会議の結果
令和4年6月7日	・令和3年度収支決算の承認について	可 決
	・評議員の選任について	了 承
	・令和3年度事業報告について	了 承
令和4年11月16日	・令和5年度予算編成方針について	可 決
	・令和4年度上半期の事業実績について	了 承
	・令和4年度上半期の中間監査結果について	了 承
	・品川区立総合区民会館(きゅりあん)の再開について	了 承
	・品川区立荏原平塚総合区民会館(スクエア荏原)指定管理者の選定について	了 承
令和5年2月13日	・理事の選任について	可 決
	・令和5年度事業計画について	了 承
	・令和5年度収支予算について	了 承